

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

一般社団法人 埼玉労働基準協会連合会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	382	360	22
特定資産受取利息	382	360	22
受取会費	1,353,050	1,452,300	△ 99,250
受取地区納付金	450,000	450,000	0
特別会員受取会費	803,050	902,300	△ 99,250
賛助会員受取会費	100,000	100,000	0
事業収益	79,666,300	76,930,617	2,735,683
技能・登録講習収益	58,851,650	58,610,200	241,450
一般講習収益	10,766,250	8,448,000	2,318,250
技能・登録講習テキスト収益	7,886,780	8,035,830	△ 149,050
一般講習テキスト収益	1,689,820	1,287,330	402,490
出版事業収益	471,800	549,257	△ 77,457
受託事業収益	1,033,346	432,940	600,406
全基連受託収益	275,200	296,750	△ 21,550
中災防受託収益	95,286	136,190	△ 40,904
安全衛生技術試験協会受託収益	662,860	0	662,860
受取補助金等	495,000	1,997,470	△ 1,502,470
受取国庫補助金	495,000	1,997,470	△ 1,502,470
雑収益	609,175	771,692	△ 162,517
受取利息	518	411	107
広告料収益	354,714	313,810	40,904
雑収益	253,943	457,471	△ 203,528
経常収益計	83,157,253	81,585,379	1,571,874
(2) 経常費用			
事業費	71,702,823	60,139,882	11,562,941
給料手当	19,502,101	15,160,811	4,341,290
臨時雇賃金	224,400	329,925	△ 105,525
退職給付費用	1,392,000	788,000	604,000
法定福利費	3,215,172	2,537,777	677,395
福利厚生費	201,453	134,486	66,967
旅費	177,728	126,207	51,521
交通費	408,457	397,027	11,430
通信費	579,060	605,424	△ 26,364
減価償却費	46,116	52,506	△ 6,390
消耗品費	2,238,874	1,354,543	884,331
修繕費	98,339	125,781	△ 27,442
印刷費	2,091,550	2,256,990	△ 165,440
水道光熱費	351,080	237,281	113,799
賃借料	2,518,690	1,952,470	566,220
借館料	4,351,008	4,351,008	0
リース料	487,525	551,589	△ 64,064
諸謝金	11,321,749	11,390,569	△ 68,820
租税公課	4,024,351	885,557	3,138,794
事務協力費	9,286,000	8,363,000	923,000
支払寄付金	30,000	30,000	0
保険料	25,233	25,226	7
委託費	495,259	367,174	128,085
テキスト代	7,724,964	7,515,170	209,794
渉外費	381,209	83,106	298,103
雑費	530,505	518,255	12,250

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	10,137,063	8,378,278	1,758,785
給料手当	6,134,852	5,187,026	947,826
退職給付費用	348,000	197,000	151,000
法定福利費	803,793	634,445	169,348
福利厚生費	50,364	33,622	16,742
会議費	215,781	112,750	103,031
旅費	13,689	1,416	12,273
通信費	69,696	63,141	6,555
減価償却費	52,352	53,825	△ 1,473
消耗品費	203,997	120,015	83,982
修繕費	1,884	1,871	13
水道光熱費	87,771	59,321	28,450
借館料	1,087,752	1,087,752	0
リース料	94,823	109,503	△ 14,680
租税公課	71,014	39,314	31,700
支払負担金	213,000	225,000	△ 12,000
委託費	428,165	352,194	75,971
渉外費	188,014	16,012	172,002
雑費	72,116	84,071	△ 11,955
経常費用計	81,839,886	68,518,160	13,321,726
当期経常増減額	1,317,367	13,067,219	△ 11,749,852
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,317,367	13,067,219	△ 11,749,852
一般正味財産期首残高	58,826,917	45,759,698	13,067,219
一般正味財産期末残高	60,144,284	58,826,917	1,317,367
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	60,144,284	58,826,917	1,317,367

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 建物附属設備、構築物・・・定率法を採用している。
 ソフトウェア・・・定額法を採用している。
- (2) 引当金の計上基準
 退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	7,650,000	1,740,000		9,390,000
事務所建設積立預金	3,578,682	0	0	3,578,682
事務機械化積立預金	1,901,325	0	0	1,901,325
運営安定化積立預金	6,017,289	0	0	6,017,289
小 計	19,147,296	1,740,000	0	20,887,296
合 計	19,147,296	1,740,000	0	20,887,296

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
小 計	0	0	0	-
特定資産				
退職給付引当資産	9,390,000	-	0	(9,390,000)
事務所建設積立預金	3,578,682	(0)	(3,578,682)	(0)
事務機械化積立預金	1,901,325	(0)	(1,901,325)	(0)
運営安定化積立預金	6,017,289	(0)	(6,017,289)	(0)
小 計	20,887,296	(0)	(11,497,296)	(9,390,000)
合 計	20,887,296	(0)	(11,497,296)	(9,390,000)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,450,000	1,181,013	268,987
構築物	270,000	47,100	222,900
合 計	1,720,000	1,228,113	491,887

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
雇用調整助成金	厚生労働省	0	495,000	495,000	0	-
合 計		0	495,000	495,000	0	-